

令和2年度 国語科

教科	国語科	科目	国語総合（古典）	単位数	5単位（3）	年次	1年次
使用教科書	「精選国語総合」改訂版 古典編（三省堂）						
副教材	改訂版 読み・解き・覚える「日本文学史必携」（第一学習社） 「巻頭増補版 最新国語便覧」（浜島書店） 新版五訂「完全マスター古典文法」（第一学習社） 「完全マスター古典文法 準拠ノート基礎固め」（第一学習社） 「わかる・読める・解ける 古文単語330」三訂版（いっずな書店）						

1 担当者からのメッセージ

- ・1年間で、基礎的な国語の教養、論理的な読解力を身に付けましょう。
- ・話し合いや文章記述、発表などは、主体的に取り組みましょう。
- ・古典の時間は、古文や漢文の作品を読み味わいましょう。
- ・文章を正確に理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けましょう。
- ・予習と復習により、国語力の定着を図りましょう。
- ・定期考査は、集中して勉強することで学力を伸ばす機会にしましょう。

2 学習の到達目標

- ・目的や場面にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
- ・目的や場面に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
- ・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	d:読む能力	e:知識・理解
評価の趣旨	言語文化に対する関心を深め、国語力を身につける。	文章を的確に読解し、考えを発展させている。	知識を身に付け、国語力に繋げている。
評価の方法	行動の観察 記述の点検 (ノート等)	記述の確認及び分析(ノート等) 定期考査	記述の確認 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

- ※ 表中の観点 a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力 d:読む能力 e:知識・理解
- ※ 評価の観点のうちaとeについては、すべての単元に○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（b・c・d）に関わる観点には◎を付している。

学期	項目	学習内容	副読本	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d	e		
一学期	古文①	「児のそら寝」	文法書p6～35 文法ノートp2～11 文学史p13～20	○			◎	○	a 歴史的仮名遣いを理解する。 d 登場人物の行動や心情を読み味わう。 e 古典文法を習得する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	古文②	「検非違使忠明」		○			◎	○	a 登場人物の行動や心情を読み味わう。 d 現代語訳の仕方を習得する。 e 古典文法を習得する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	古文③	「ある人、弓射ることを習ふに」	文法書p36～43 文法ノートp12～13 文学史p21～25	○			◎	○	a 作者の人生観を思考し、古文に親しむ。 d 人間の行動や心情を捉える。 e 用言の活用を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	古文④	「奥山に猫またといふものありて」		○			◎	○	a 登場人物の行動や心情を読み味わう。 d 文章の内容を的確に捉える e 用言の活用を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
夏休み	課題	文法の復習	文法ノートp2～13 文学史p26～32	○				○	a 古典文法習得に意欲的に取り組む。 e 古典文法を定着させる。	a 態度 e 課題提出
二学期	古文⑤	「芥川」	文法書p44～51 文法ノートp14～17 漢文プリント 文学史p26～32	○			◎	○	a 歌物語における和歌の役割を理解する。 d 和歌から心情を読み味わう。 e 修辞技巧や助動詞を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	古文⑥	「東下り」		○				○	a 登場人物の行動や心情を読み味わう。 d 文章の内容を的確に捉える。 e 修辞技巧を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	漢文①	「漢文返り点」	○				◎		a 漢文を読み味わう。 d 文章の内容を的確に捉える。 e 訓読のきまりを理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	古文⑦	「門出」	文法書p52～65 文法ノートp18～23	○			◎	○	a 登場人物の行動と心情を読みとる。 d 文章の内容を的確に捉える。 e 表現上の特色を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	漢文②	「狐借虎威」	漢文プリント 文学史p33～36	○			◎	○	a 故事成語の原話と現在の意味を比較し理解する。 d 平易な短い文章を読み、漢文の内容を理解する。 e 句形の基礎を習得する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
冬休み	課題	文法の復習	文学史p37～42	○				○	a 文学史の理解を深める。 e 古典の基礎知識を習得する。	a 態度 e 課題提出
三学期	古文⑧	「旅立ち」	文法書p66～77 文法ノートp24～26 文学史p37～42	○			◎	○	a 思想や感情を読み取る。 d 文章の内容を的確に捉える。 E 俳諧の特色を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト

	古文⑨	「忘れ貝」	漢文プリント	○			◎	○	a 文章の内容を的確に捉える。 d 和歌から心情を読みとる。 e 修辞技巧を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
	漢文③	「再読文字」		○			◎	○	a 漢文に慣れる。 d 句法に従い練習問題を解く。 e 再読文字を理解する。	a 態度 d 定期考査 e 小テスト
春休み	課題	文法の復習	文法書p78～88 文法ノートp27～28 文学史p43～48	○				○	a 文学史の理解を深める。 e 古典文法の理解を深める。	a 取組態度 e 課題提出